

—あしやのまちづくりなどについて市長と共に語り合おう— 市民と市長の「集会所トーク」を開催



問い合わせ 企画課 ☎38-2127

山中市長が、市民の皆さんに本年度の主な取り組み等について説明し、より良いまちにするため、市民の皆さんと意見交換を行います。会場は、市内14カ所の集会所等で開催します。各会場は約30人入場できます。※各会場には、駐車・駐輪スペースはありませんので、バスまたは徒歩でお越しください。※身体に障がいがあり自動車駐車場を利用されるかたは、事前にお申し出ください。

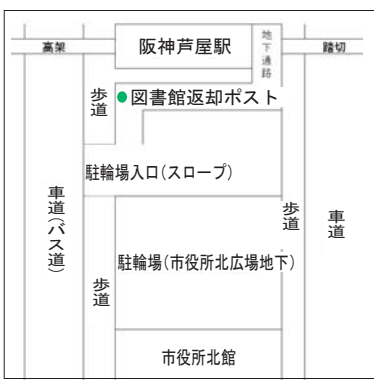
開催日	会場	時間
4月14日	月 西蔵集会所	午後7時30分～9時
4月16日	水 潮見集会所	
4月17日	木 朝日ヶ丘集会所	
4月18日	金 翠ヶ丘集会所	
4月21日	月 三条集会所	
4月22日	火 前田集会所	午後2時～3時30分
4月23日	水 大原集会所	
4月25日	金 春日集会所	
4月26日	土 奥池集会所	
4月30日	水 竹園集会所	
5月1日	木 茶屋集会所	午後7時30分～9時
5月2日	金 潮芦屋交流センター	
5月7日	水 打出集会所	
5月9日	金 浜風集会所	

※参加申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。
※開催30分前から開場しています。

図書館返却ポスト 新設します

問い合わせ 図書館 ☎31-2301

図書館の返却ポストを、4月17日(木)から市役所地下1階と阪神芦屋駅との連絡通路に新設します。本館返却ポスト同様、本の返却時にご利用ください。*返却可能なのは図書館・公民館図書室・上宮川文化センター図書室の本です。*CD付きの本、市外の図書館の本(相互協力本含む)は返却できません。
■利用時間
午前6時30分～午前0時(年末・年始除く)



春の公民館講座 開講記念講演会

■日 時 4月17日(木)午前10時～11時30分
 ■会 場 市民センター 401室
 ■テ マ 素顔のバリ～移民と社会的混合同は
 ■講 師 武庫川女子大学准教授 三宅 正弘氏
 ■申し込み 講演会名・住所・氏名・電話番号を記入の上、はがきかファクスで4月7日(月)までに、下記へ

問い合わせ 公民館 ☎35-0700 / ☎31-4998
(〒659-0068 業平町8-24)



GATV 広報番組ガイド

4月前半 芦屋市広報番組 あしやトライあんぐる

オープニング	芦屋川	① 9:00
トピックス	公民館設置60周年記念 みんなで楽しむコンサート	② 12:00 ③ 15:00
特集	芦屋市が景観行政団体になりました！～緑ゆたかな美しい景観をめざして～ 「高齢者バス運賃割引証」がICカードへ変更になります	④ 18:00 ⑤ 22:30
お知らせ		※DVDの貸出可
エンディング	芦屋の四季	

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
 ■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ☎CATV全般に関する問い合わせ J-COM神戸芦屋 カスタマーセンター ☎0120-999-000

■市民が心身の良好な状態を維持するまちづくり
 平成21年度に作成した「あしやウォーキングマップ」の改訂版を作成し、全戸に配布します。
 県の福祉医療費助成事業実施要綱等の改正に伴い、老人医療費助成制度の内容を県と同様に見直しします。
 母子家庭等医療費助成制度では、県の所得制限基準を引き下げられました。所得制限基準を維持しつつ、一部負担金等の見直しを行います。
 風しんワクチンは、県の助成制度が廃止されましたが、市が引き続き接種費用の一部を助成します。
 芦屋病院では、市民向けの啓発活動や、地域の医療機関従事者を対象に研修会を開催します。また、ホスピタル・フェスタを開催するなど、開かれた市民病院を目指します。
 呼吸器専門外来を設け、医療水準の向上に努めるほか、大腸疾患に対応した最新の大腸カプセル内視鏡の導入や、骨粗しょう症の予防治療に有効な骨密度測定装置を導入し、医療環境の充実に努めます。

■高齢者が障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられるまちづくり
 介護資金では、生活困窮による資金難のかたへの貸し付けについて、借受人の所得要件を緩和します。
 高齢者へのバス運賃助成事業について、ICカードを導入します。
 障がいのある人等の相談支援の拠点として、保

■花と緑に彩られた美しいまちづくり
 「オープンガーデン2014」や「花と緑のコンクール」を引き続き実施します。
 山手幹線沿道での地区計画決定が残っていた親玉塚町について、都市計画決定手続きを行います。
 景観行政団体への移行を記念する事業として「景観フォーラム」を実施します。
 環境にやさしい清潔なまちづくり

■一般住宅向けの太陽光発電設備の導入補助を引き続き実施します。
 持ち込みごみの予約制を導入し、生活ごみと事業ごみの混入がないうよう適正な処理に努めます。
 ごみ収集では、カラス被害対策検討委員会(仮称)を設置し、効果的なカラス対策について研究



モンテペロバラ園

■お互いを尊重しながら理解と思いやりの心を育むまちづくり
 平和と人権を、在任外国人向けの生活情報の発行に努めます。
 市役所地下1階と阪神芦屋駅との連絡通路に、図書館の返却ポストを設置します。
 美術博物館では、子どもが芸術文化に触れる機会を充実に努めます。
 谷崎潤一郎記念館では、50回目を迎える谷崎潤一郎賞に関連した展示を行います。
 海浜公園水泳プール、芦屋公園庭球場管理棟、体育館、青少年センターなど、計画的な施設整備に取り組みます。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。
 高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■交通安全を高めるまちづくり
 法律専門家の活用など、消費生活センターの相談窓口の充実と

■特別支援教育では、障がいのある子どもに対し、個別の指導計画に基づいた教育を進めます。
 すべての小中学校で「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの早期発見、早期対応に努めます。

■交通安全を高めるまちづくり
 自転車に関する新たな交通ルールやマナーを広報紙等で啓発するとともに、警察や地域のかたがたと連携し、自転車の通行が多い交差点等で交通安全指導を行います。
 阪神芦屋駅南、阪神芦屋駅西、JR芦屋駅北の駐輪場において、老朽化した施設の大規模修繕を行います。
 呉川公園および南宮公園では、トイレ建替工事に併せ、バリアフリー化を進めるとともに、遊戯施設や休憩施設の更新も行います。
 また、仲ノ池緑地や中央緑道などの照明設備の更新を行います。
 国道43号精道交差点歩道橋のエレベーター設置について、供用開始に向けて、国と協議を進めます。
 「通学路の総点検」での改善要望箇所について、竹園町など4路線で路側帯のカラー化を実施するなど、安全対策を講じます。
 阪急神戸線の寺田踏切道について、

■生徒指導では、対応が困難な事案に対して、県の学校支援チームや弁護士等を積極的に活用します。
 阪神淡路大震災から20年目として、震災の語り継ぎや、学校園と地域との連携による防災訓練の実施など、防災体制の充実に努めます。
 浜風幼稚園の廃園について、学校教育審議会からの答申を踏まえて判断します。
 宮川幼稚園の大規模改修工事を行います。
 学童保育事業では、増員が見込める潮見小学校区の施設の拡充を行います。
 地域で安心して子育てができるまちづくり
 就学前の5歳児を対象とした発達

■津波一時避難施設の小中学校に地震動で自動開閉される防災ボックスを設置し、夜間や休日でも津波発生時に校舎への避難が可能となるよう整備します。
 県および阪神7市1町による合同防災訓練を8月31日の日曜日に南芦屋浜地域で実施します。

■津波一時避難施設の小中学校に地震動で自動開閉される防災ボックスを設置し、夜間や休日でも津波発生時に校舎への避難が可能となるよう整備します。
 県および阪神7市1町による合同防災訓練を8月31日の日曜日に南芦屋浜地域で実施します。

■津波一時避難施設の小中学校に地震動で自動開閉される防災ボックスを設置し、夜間や休日でも津波発生時に校舎への避難が可能となるよう整備します。
 県および阪神7市1町による合同防災訓練を8月31日の日曜日に南芦屋浜地域で実施します。

■津波一時避難施設の小中学校に地震動で自動開閉される防災ボックスを設置し、夜間や休日でも津波発生時に校舎への避難が可能となるよう整備します。
 県および阪神7市1町による合同防災訓練を8月31日の日曜日に南芦屋浜地域で実施します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

■高齢者への啓発等、振り込め詐欺や架空請求の被害防止に努めます。
 戸籍簿本や住民票の写しなど、第三者委員会を設置し、検討を進めます。
 まちづくり防犯グループ等のご意見もお聞きし、プライバシー等へも配慮した防犯カメラの設置を検討します。

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432 / ☎38-5434 (〒659-0052 伊勢町12-25)

「世界を魅了したやまとなでしこ—浮世絵美人帖」展開連イベント
 【講座】美人画ツアー—江戸時代美術の粋—片岡家所蔵浮世絵のご紹介】
 ■日時 4月27日(日)午後2時～ ■会場 講義室 ■定員 60人 ■講師 当館学芸員 ■参加費 要観覧料

※【源平合戦屏風(生田神社蔵)公開】3月30日～6月15日まで当館で開催される「世界を魅了したやまとなでしこ—浮世絵美人帖」展において、生田神社に所蔵の源平合戦屏風が公開されます。この屏風には、平安時代の末に繰り広げられた源氏と平氏の戦いの様子が描かれています。

■観覧料 一般700(560)円、大高生400(320)円、中学生以下無料
 ※()内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかた、ならびにその介護のかたは各当日料金の半額 ※前期展示をご覧のかたは半券持参により後期展示を団体料金に割り引き ※着物を着用のかたは各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / ☎38-3244 (〒659-0052 伊勢町12-15)

【ロビーギャラリー】 黒川雅子(くろかわまさこ)日本画展
 ■日時 4月1日～5月25日 ■会場 ロビーギャラリー ■内容 祇園の芸舞妓や鳥原の大夫、四季折々の草花など、日本の伝統美をとらえつつも、洋画的な画面構成や興行きに独自の個性が光ります。※要観覧料
 【現地講座】 谷崎潤一郎 旧邸めぐり
 ■日程 ①4月5日(土)神戸と18日(金)京都②4月12日(土)神戸と25日(金)京都 ■内容 文豪が愛した神戸(倚松庵・谷崎潤一郎記念館・フレンチ昼食)と京都(源平亭・下鴨茶寮で京料理)の名邸を2日に分けて訪れます。特に非公開の源平亭は、所有者から特別に見学許可をいただいた貴重な機会となります。 ■定員 48人 ■講師 谷崎潤一郎記念館学芸員ほか ■受講料 2回で13,200円(食事代含む、交通費は自己負担) ■申し込み 上記へ

【谷崎館講座】 今日から短歌！
 ■日時 4月16日～(毎月第1水曜、4・5月は第3水曜) 午前10時30分～午後0時30分 ■会場 講義室 ■内容 日常生活を平易な言葉で歌にする方法を講師が分かりやすく指導します。 ■定員 20人 ■講師 江戸雪氏(歌人・「塔」短歌会編集委員) ■受講料 3ヵ月7,713円 ■申し込み 上記へ
 【谷崎文学朗読会】「細雪」の世界に浸るIV～エロティシズムは密やかに～
 ■日時 4月19日(土)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■内容 谷崎潤一郎の「細雪」から特に印象的なシーンをお聞かせします。 ■定員 先着30人(予約優先) ■出演者 朗読グループRST ■進行・解説 井上勝博(当館学芸員) ■参加費 1,000円 ■申し込み 上記へ

【開館時間】 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
 (4月の休館日)7日・14日・21日・28日(月) 【特別観覧料】一般400円/大高生300円


平成26年度 施政方針の概要

問い合わせ 企画課 ☎38-2127

平成26年「第1回市議会定例会」(2月18日)において、山中市長が表明した『施政方針』の概要をお知らせします。
※全文は、市役所北館1階行政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

施政の基本方針

平成26年度は、健康、福祉、教育などの施策とともに、次の3つを最重要課題と位置付け、市民の皆さんの参画と協働を得ながら、芦屋の将来像である「自然とみどりの中で絆(きずな)を育み、新しい暮らし文化」を創造・発信するまちの実現を目指します。



施政方針を表明する 山中 市長

「増加する社会保障関係費や、税収構造の変化など、諸課題を解決するための確実な財政健全化の推進」
 景気回復によって本市の市税収入が増加するには、時間を要することが見込まれています。また、人口減少や少子高齢化に伴う、今後の社会保障関係費の増加や税収構造の変化などを踏まえ、多額の公債費の償還を続けている本市財政は、依然として厳しい状況に置かれています。これらのことから、財政運営の健全化への取り組みを着実に進めます。

「快適に住みよいまち・芦屋の創造」
 景観行政団体として独自の屋外広告物規制に向けた取り組みを進めるなど、優れた住環境の形成に努めます。公共施設やインフラの老朽化対策として、開森橋の架替工事に着手し、大規模集約住宅建設などの公共施設や道路、橋梁、上下水道管等についても、計画的な更新や維持補修を行います。
 自然災害や、南海トラフ巨大地震への備えとして、県の津波浸水想定に基づき、地域防災計画を見直します。また、ゲリラ豪雨対策として芦屋川右岸線・左岸線等のアンダーパスに冠水表示板を設置するほか、防災拠点ともなる、本庁舎東館(仮称)の整備を進めます。

「子どもたちが心豊かに健やかに成長するための基盤整備」
 「子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めるとともに、民間認可保育園の開園や、国の待機児童解消加速化プラン」に基づき、早期解消に向けて取り組みます。岩園幼稚園の建て替えや、岩園小学校の増築に向けた取り組みのほか、情報教育として、タブレット端末の導入を進めます。
 中学校給食では、平成27年度中の潮見中学校での実施に向け、給食棟の新築工事に着手し、民間委託による自校方式での実施に向けて取り組みを進めます。
 次に、第4次総合計画の4つの「芦屋のまちづくりの基本方針」に沿って、主な取り組みをご紹介します。

